

「夢に向かって生きる」

『口と足で表現する世界の芸術家たち』

はじめに、この絵を見てくださ
い。

どれも丁寧に描かれた素敵な絵
ですね。

皆さんは、絵や文字を書くとき



つう川
浦田 愛子(神奈川県 / 足で描いた絵)



古小路 治典(東京都 / 口で描いた絵)

に、手で筆や鉛筆を持って書きますね。

では、この絵は、どんな人がどのようにして描いたのでしょうか。

実は、この絵は、筆を口にくわえたり、足の指でつかんだりして書いたも
のです。

どうしてかという、この絵を描いた方々は、事故や病気などが理由で両
手が不自由になってしまったのです。

想像してみてください。この一つ一つ丁寧に色を重ねて描かれた絵をどの
ようにして描いたのでしょうか。そして、どのような想いで描いているの
でしょうか。

自分が今まで当たり前前にできたことをできなくなったときに、「悲しいな」
とか「不安だな」とか、あきらめてしまう気持ちに覆われてしまうかもしれ
ません。

しかし、この方々は、あきらめませんでした。絵を描くことに出会い、表現できることの可能性を追い求め続けました。

この絵を描いた方々の『口と足で表現する世界の芸術家たち』という絵画展が、八小のすぐ近くで開催されます。

「三菱電機ビルソリューションズ教育センター」体育館で、期間は、5月16日(金)～5月18日(日)までの3日間、時間は午前10時から午後4時までです。



今日、全員にチラシを配ります。

大変短い期間ですが、おうちの方に相談してぜひ見に行ってください。

実際に絵を描いている画家の人に会える時間もあります。

どのような絵をどのような方々がどのような想いで描いているのか。実際に見ることで、きっと多くのことを感じるができると思います。

そして、大ニュースです！

この展覧会に先立って、この展覧会開催の前日に、特別にこの八小の体育館で、『口と足で表現する世界の芸術家たち』の作品展を開催していただけることになりました。

5月14日（木）の20分休み限定です。八小の全員が観ることができます。

さらに、凄いニュースです。

口で絵を描く森田真千子さんという作家さんが、この三菱での展覧会のために大阪から東京にいらっしゃるのですが、八小にも来てく



ださり、4年生に授業をしてくださることになったのです。

今の5年生は、4年生の時に、授業で昨年この展覧会に行きましたね。そこで森田さんにお会いしてお話を伺うことができました。5年生の皆さんは覚えていますか。あの森田さんが、八小に来てくださるのです。森田さんは手も足も使えません。車に乗せてもらってくるのかと思ったら、違いました。展覧会会場の三菱ビルテクノから、電動車いすで来られるのです。

昨年、私は、口や足で絵筆をとって描かれた多くの作品を拝見し、さらに作家である森田さんとの出会いの中で、生きることの力強さや温かさ、素晴らしさを感じました。

みなさんも実際に見ることができたら、様々なことを感じるができると思います。

期間中は何度でも観にいけます。自分が観るだけでなく、ぜひお家の皆さんにも声をかけて、みんなで観に行ってください。